

宮古市復興まちづくり説明会（高浜地区）配布資料

(1) 復興まちづくりのこれまでの取り組みについて

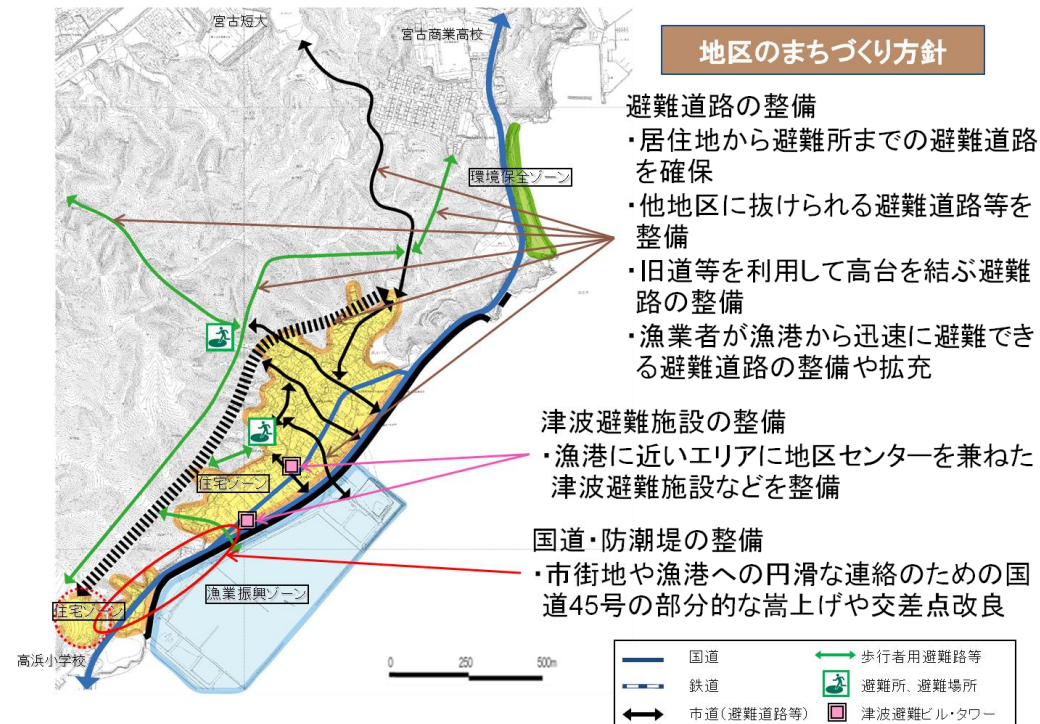
STEP 1 地区復興まちづくりの会および検討会

地区復興まちづくりの会（第一回：平成 23 年 10 月 4 日，第二回：平成 24 年 2 月 20 日）

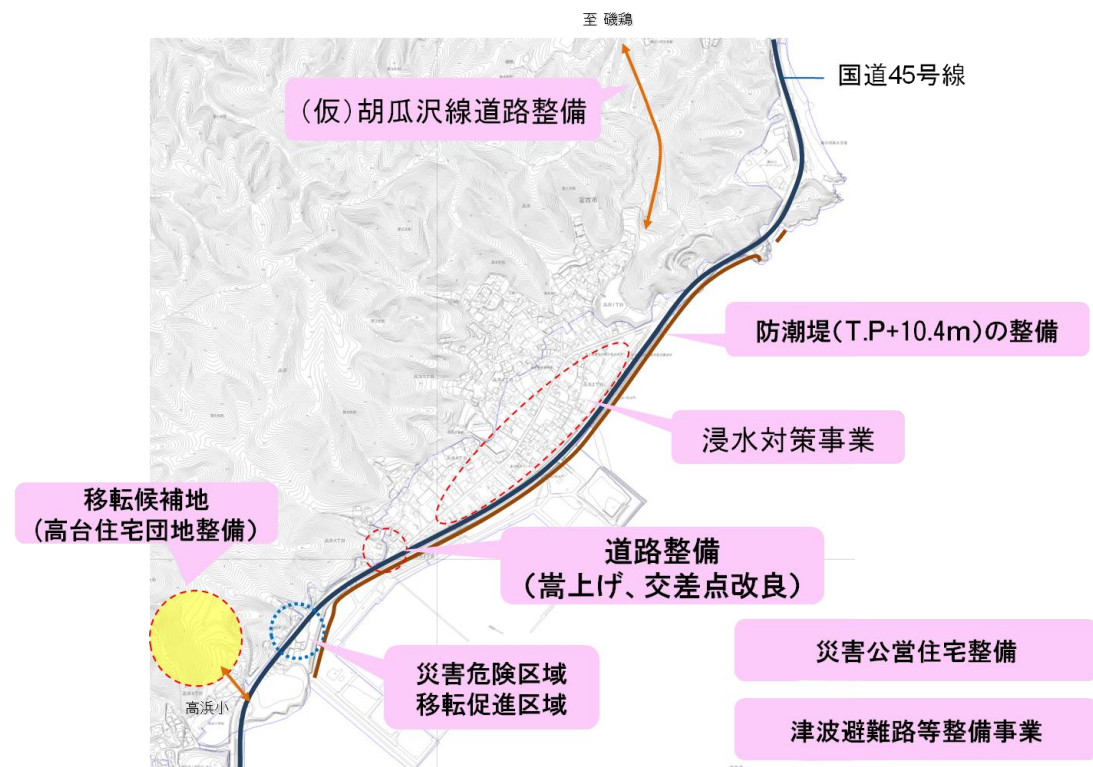
地区復興まちづくり検討会

（全 4 回：平成 23 年 11 月 7 日，12 月 9 日，平成 24 年 1 月 10 日，2 月 8 日）

STEP 2 検討会によるまちづくり計画案を市長への提言（平成 23 年 2 月 20 日）



STEP 3 「宮古市東日本大震災地区復興まちづくり計画」策定（平成 23 年 3 月）



STEP 4 意向確認、測量等の現地立ち入り調査

STEP 5 用地取得、高台造成等整備工事

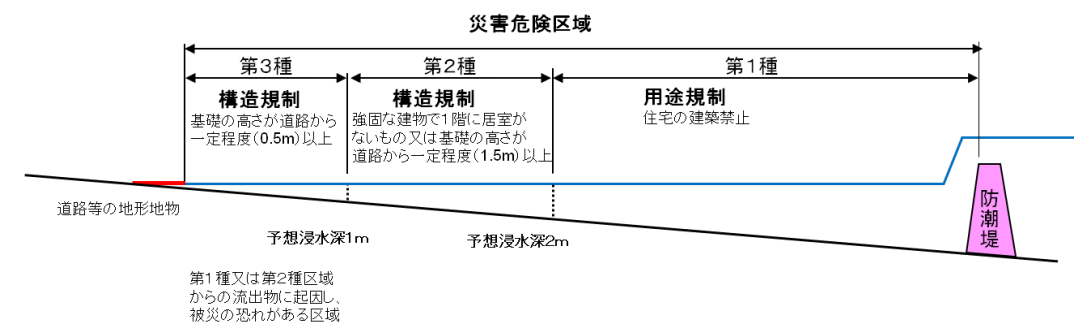
STEP 6 住宅整備

<災害危険区域>

○災害危険区域を指定する場合の浸水深については、防潮堤や道路などを整備した後に、今回の3. 1 1と同じ津波が同じ潮位で来襲した時に想定される浸水深が基準となります。

○予想浸水深が1m未満であっても、1m以上の浸水が予想されている区域に隣接する区域については、災害危険区域の指定をします。

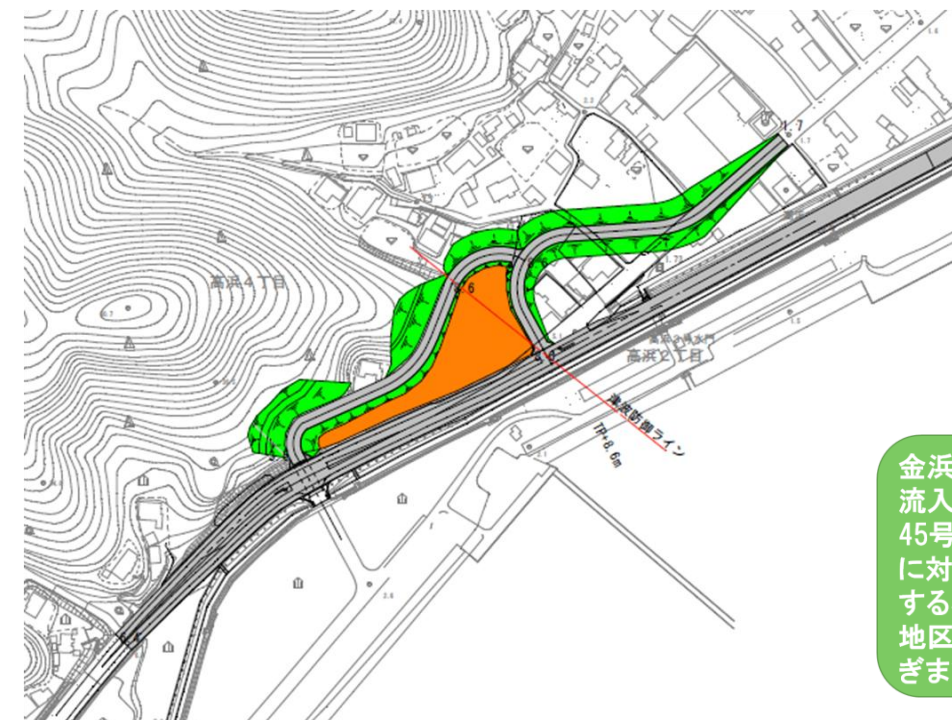
①予想浸水深が1m以上の箇所を含む区域(災害危険区域)



(2) まちづくり計画の詳細について

①国道45号の嵩上げ及び市道の嵩上げ計画検討位置図

※正確な位置については、測量した上で、詳細な設計をして確定します。



金浜方面からの津波の流入を防ぐために国道45号を嵩上げし、それに対して市道も嵩上げすることによって、高浜地区への津波被害を防ぎます。

②津波シミュレーションによる結果

東日本大震災と同規模の津波から守るためには国道45号及び市道の嵩上げ道路を高さT.P.+8.6m以上必要

